

## 趣意書

### 第51回全国児童・生徒木工工作コンクール

#### テーマ『キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～』

今日、世界中で「木材」がかつてないほど注目されています。脱炭素社会の実現や持続可能な社会の実現に向けた鍵として建築やエネルギー、さらには最先端の素材開発に至るまで、その価値が再評価されています。日本においても豊かな森林資源を次世代へ引き継ぐため、木材の利用は社会的な使命となりつつあります。

しかし、私たちの日常生活を見渡してみるとどうでしょうか。身の回りには木製の家具や道具があふれ、木造の建物に包まれていながら、実際に木材の質感に触れる機会は驚くほど少ないのではないのでしょうか。その重みや香り、手触りを感じたことがある子どもたちがどれだけいるのでしょうか。指先一つで何でも手に入る便利な時代だからこそ、自らの手で素材と向き合い、試行錯誤しながら形を作り上げる体験が子どもたちに求められているのではないのでしょうか。

本コンクールのテーマは「キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～」です。

日本木材青壮年団体連合会の今年度スローガン「百花繚乱」には、多様な個性が花開くという意味が込められています。木材には一つとして同じ木目や色合いはなく、それぞれが独自の表情を持っています。それは、これから未来を創っていく子どもたち一人一人の個性と同じです。一本の枝、一枚の板が、子どもたちの想像力によって「世界に一つの物語」へと生まれ変わります。削る、磨く、組み立てる。工作の過程で感じる木材の温もりや香りは、五感を刺激し豊かな感性を育むだけでなく、木材と自分自身の繋がりを再発見するきっかけとなるはずです。

多様な感性が混ざり合い、色とりどりの木工作品という「花」が会場いっぱいに咲き誇ること。そして、このコンクールを通じて子どもたちが木材の魅力を感じ、未来の豊かな社会を支える創造力の種を宿してくれることを期待し、ここに開催いたします。

- 主催 : 日本木材青壮年団体連合会  
後援 : 全国造形教育連盟、一般社団法人全国木材組合連合会  
NPO 法人芸術と遊び創造協会 他  
特別協賛 : 東急不動産株式会社 他  
協賛 : 一般社団法人日本木文化学会 他

※ 今後変更の可能性があります

# 第 51 回全国児童・生徒木工工作コンクール実施要綱

## 1. コンクール概要

- 主催 : 日本木材青壮年団体連合会  
後援 : 全国造形教育連盟、一般社団法人全国木材組合連合会  
NPO 法人芸術と遊び創造協会 他  
特別協賛 : 東急不動産株式会社 他  
協賛 : 一般社団法人日本木文化学会 他

※ 今後変更の可能性があります

## 2. 実施日程

- 全国一次審査 令和 9 年 1 月予定  
開催場所:未定  
審査方法: エントリーシート、プロセスシート、PR 動画 (1 分程度)  
審査員: 審査委員長、日本木材青壮年団体連合会木育推進委員会

※ 単独エントリーについては 12 月頃に別途、委員会による予備審査行います

- 全国最終審査 令和 9 年 2 月予定  
開催場所: 東京 (予定)  
審査方法: エントリーシート、プロセスシート、PR 動画 (1 分程度)  
審査員: 審査委員会、日本木材青壮年団体連合会

- 結果伝達 令和 9 年 3 月予定

- 表彰式 令和 9 年 6 月 12 日 (土)  
表彰式会場: 岐阜市内

※ 日本木材青壮年団体連合会 第 72 回 全国会員東海大会にて

## 3. 審査委員

- 委員長 全国造形教育連盟 松永かおり様  
委員 後援・協賛団体関係 ※継続申請予定  
日本木材青壮年団体連合会 敬称略・順不同

## 4. 応募部門

### 【木工工作部門】

- 第 1 部門 小学校低学年 (1 ~ 4 年の児童) の部  
第 2 部門 小学校高学年 (5, 6 年の児童) の部  
第 3 部門 中学校 (全生徒) の部

## 【木工おもちゃ部門】

第1部門 小学校低学年（1～4年の児童）の部

第2部門 小学校高学年（5，6年の児童）の部

第3部門 中学校（全学年）の部

### 5. 表彰

応募作品は、小学生低学年（1～4年）、小学生高学年（5，6年）、中学生（全学年）の3つに分け、それぞれの優秀作品に対して下記の表彰を授与する（一部予定を含む）。グループにて申し込みの作品についてはグループ名とする。

・最優秀賞（予定）	全部門で	1点
・最優秀賞（予定）	各部門	1点
・優秀賞（予定）	各部門	1点
・優秀賞（予定）	全部門で	1点
・全国造形教育連盟 委員長賞	各部門	1点
・全国木材組合連合会 会長賞	全部門で	1点

（以上採点により決定）

・東急不動産特別賞	全部門で	1点以上
・日本木文化学会賞	全部門で	1点以上
・日本木材青壮年団体連合会会長賞	全部門で	1点以上
・日本木材青壮年団体連合会木育推進委員長賞	全部門で	1点以上
・おもちゃ美術館賞	木工おもちゃ部門	1点

（以上各社団体により決定）

※ その他の賞を継続申請予定

### 6. 応募期間

令和8年9月1日（予定）から令和8年12月5日（予定）まで

### 7. 応募方法

「一般作品」 or 「木工おもちゃ」どちらかを選択してください。

#### (1) 地区エントリー：基本的なエントリー方法

- 学校、行政、関連団体から別途ご案内がありますので、都道府県の応募要領に従ってお申し込みください。ご不明な点は各都道府県コンクール事務局にご確認ください。

#### (2) 単独エントリー：下記に該当する方

- 所属する都道府県の申し込み窓口がない(別紙記載)
- 都道府県の申し込み期間が既に終わってしまった
- どこから申し込んでよいか分からない場合は、  
単独（個人、団体いずれも可）エントリーも可能です。

\* 意図的な単独エントリーや重複エントリーは無効となります

① 単独エントリーの方法

- 『日本木材青壮年団体連合会』公式 Web サイト内、木工工作コンクール特設ページにあるエントリーフォームから入力していただき送信をお願いいたします。
- エントリーフォームを利用できない場合のみ、エントリーシート（エクセルファイル）を以下のメール宛に送信をお願いいたします。

② エントリーシートの送付先

- 全国児童・生徒木工工作コンクール事務局  
日本木材青壮年団体連合会 木育推進委員会 委員長 橋爪 慧  
Mail: calender.senyou.address.satoshi@gmail.com

※エントリーの際の注意事項

《注1》厳正な審査を行うため、作品写真を添付して下さい。

※写真は必ず要綱に沿って撮影ください。

(3) 木工おもちゃ部門エントリー

- 『日本木材青壮年団体連合会』公式 Web サイト内、木工工作コンクール特設ページにあるエントリーフォームから入力していただき送信をお願いいたします。

8. 作品基準【重要】

- (1) 木材を主材料として利用・加工した創作品であること
- (2) 作品の大きさは縦・横・高さ・台を含めて60cmを超えないものであること

●下記は審査対象外になります。ご注意ください。

※展開や広げて展示する作品で60cmを超える作品

※作品基準（図解）



※60cmを超えますと失格になってしまいますのでご注意ください！

(3) その他注意事項

《注1》作品の間違いを防ぐため、作品写真を添付してください。

※写真は必ず5面（正面・背面・左・右・上）を撮影願います。

《注2》作品を発送する際には、必ず梱包をした上で発送願います。

また、作品が輸送中に壊れないよう緩衝材などで保護してください。

《注3》梱包は必ず1作品1梱包での発送を願います。

《注4》コンテナでの作品の発送はご遠慮ください。

《注5》輸送時等において作品が破損する事故が多発しております。

私たちも細心の注意を払いお取り扱いをしておりますが、

万が一破損した場合は大変恐縮ですが、ご容赦くださいますよう

お願いいたします。特に近年はグルーガンやホットメルト等の接着剤を

使用した場合、それらの特性上輸送時等の衝撃で接着が剥がれてしまう

場合がありますので、ご使用には十分ご注意ください。

《注6》キャラクター等の著作権侵害には十分ご注意ください。

9. 審査の流れ

審査については、全部で3段階の審査があります。

(1) 地区および都道府県審査

地区および各都道府県で開催される木工工作コンクールにて地区審査を行います。

※ 単独エントリーによる直接応募作品はコンクール事務局にて別途予備審査を行います

(2) 全国一次審査

各都道府県よりエントリーされた作品には、書類（エントリーシートとプロセスシート）と動画（約1分程度）をご提出いただき、審査委員会が書類審査と動画審査を行います。一次審査を通過した作品については後日各学校にご連絡いたしますので、現物の提出をお願いいたします（1月中旬を予定）。

なお、作品の送付費用は、応募される各団体・学校のご負担となります。

(3) 全国最終審査

一次審査を通過した作品に対して、審査委員会が現物と書類（エントリーシートとプロセスシート）と動画（1分程度）を確認し厳正に審査を行います。

10. 審査のポイント

今年度のテーマは『キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～』です。木材を使用したモノ作りを通して、独自のアイデアや想いを設計し、試行錯誤を繰り返しながら個性豊かな作品を制作していただくことを目的とします。

また、今回は作品そのものだけでなく、制作過程での創意工夫のポイント、選んだ木材や樹種の背景やストーリーもプロセスシートや動画にてアピールしていただきます。無限のアイデアを実際にどういった過程でどの木材を使って表現したかを審査会では評価して参ります。本コンクールを通して木材活用の輪が広がり、未来の豊かな社会を支える想像力の種を

宿してくれることを期待いたします。

(1) 評価基準

各学年に応じた技能や発想に留意し、下記の各項に基づき評価をいたします。

(各 10 点、合計 50 点満点)

- ① アイデアに独創性・ストーリー性があるか
- ② 工作技術が優れているか
- ③ 木や自然素材の良さが適材の部位で表現されているか
- ④ デザインが優れているか
- ⑤ 熱意や想いが伝わるか

(2) 注意点

近年、グルーガンやホットメルト等の接着剤の使用による作品の破損が多発しております。輸送中や展示中などいかなる場合も破損した作品の修復は出来かねますので、十分ご留意の上、作品の制作をお願いいたします。

(3) 問い合わせ先

- 全国児童・生徒木工工作コンクール事務局

日本木材青壮年団体連合会 木育推進委員会 委員長 橋爪 慧

Mail : calender.senyou.address.satoshi@gmail.com

※ お問い合わせはメールにてお願いいたします。必要に応じてお電話させていただく場合がございます。

- 日本木材青壮年団体連合会事務局

〒135-0041 東京都江東区冬木 6-14-102

TEL 03-5620-4806 FAX 03-5620-4809

※ こちらは受付のみとなります。返答は後日折り返しさせていただきます。

(4) 個人情報の取り扱いについて

- 応募に際しご提供いただいた個人情報は、「全国児童・生徒木工工作コンクール」の業務運営のみに使用させていただきます。
- 入選・受賞作品の発表にあたっては、氏名・学校名・学年を公表し、展示会場のほか、当団体広報誌、Web サイト、SNS、一般紙等へ掲載することがあります。